唯一無二のピアニスト小曽根真と
新時代をゆくトランペッター松井秀太郎が熱演する！

〈ピアノ〉小曽根 真
Makoto Ozone

〈トランペット〉松井秀太郎
Shutaro Matsui

photo Kazuyoshi Shimomura
(AGENCE HIRATA)

© Tadayuki Minamoto

小曽根真 Special

ろうきんコンサート 2024

武満 徹：3つの映画音楽
小曽根 真：ピアノと弦楽のための協奏曲 2011
モーツァルト：ディヴェルティメント ニ長調 KV 136（125a）
ショスタコーヴィッチ：ピアノ協奏曲 第1番 ハ短調 op. 35
※トランペット：松井秀太郎

〈指 揮〉太田 弦
〈弦楽合奏〉神戸市室内管弦楽団
Kobe City Chamber Orchestra

© Takafumi Ueno

尼崎公演 2024 4.20（土） 15:00開演（14:15開場）
尼崎市総合文化センター あましんアルカイックホール

神戸公演 2024 4.21（日） 14:00開演（13:15開場）
神戸文化ホール 大ホール

料金 一般 5,000円　ろうきん特別席（限定数）1,000円（税込）

発売日 神戸文化ホール友の会・定期会員先行 2/2（金） 一般発売 2/9（金）

※一般席のみ神戸文化ホール友の会、神戸プレミアム定期会員、神戸市室内管弦楽団定期会員は2割引

チケット販売場所

全公演取り扱い
- 神戸文化ホールプレイガイド TEL.078-351-3349（10:00～17:00 月曜休み※祝日の場合翌平日）
- 神戸文化ホールオンラインチケット https://www.kobe-bunka.jp/hall/
- ローソンチケット［Lコード：55153］ https://l-tike.com/
- チケットぴあ［Pコード：256-446］ https://t.pia.jp/

尼崎公演のみ
- 尼崎市総合文化センタープレイガイド TEL.06-6487-0810（9:00～19:00※年末年始、その他の休館日を除く）

［主催］一般財団法人兵庫労働者福祉基金協会／公益財団法人神戸市民文化振興財団
［お問い合わせ］（公財）神戸市民文化振興財団 078-361-7241（日・月・祝日休業） https://www.kobe-ensou.jp

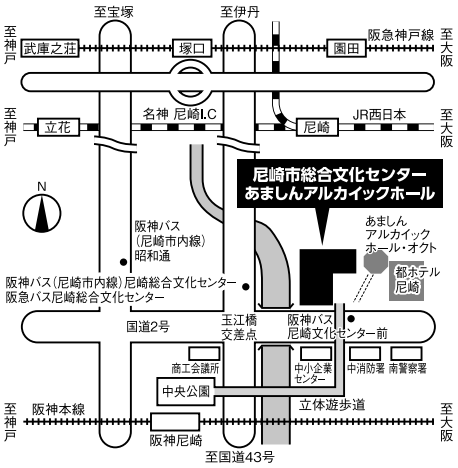
※やむを得ず出演者を変更する場合があります。
※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。
※開催会場ごとに販売場所が異なりますので、ご確認の上お問い合わせください。

尼崎公演 2024 4.20(土)

15:00開演(14:15開場)

尼崎市総合文化センター あましんアルカイックホール

[後援]連合兵庫
[協賛]近畿労働金庫・兵庫県労働者福祉協議会

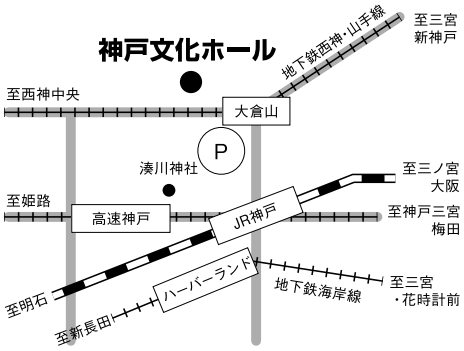


神戸公演 2024 4.21(日)

14:00開演(13:15開場)

神戸文化ホール 大ホール

[後援]連合兵庫
[協賛]近畿労働金庫・兵庫県労働者福祉協議会



新型コロナウイルス感染防止対策については、ウェブサイトの「ご来場の皆様へ」をご確認ください。

一般財団法人 兵庫労働者福祉基金協会とは

1988年(昭和63年)、兵庫労働金庫(現近畿労働金庫)が労働者福祉事業を広く県下の市民へ拡大するとともに、福祉事業をより一層積極的に展開することを目的として「財団法人兵庫労働者福祉基金協会」を設立しました。その後、公益法人制度改革3法により2011年4月1日付けで、それまでの「財団法人兵庫労働者福祉基金協会」から「一般財団法人兵庫労働者福祉基金協会」へ名称変更を行い、現在に至っています。『ろうきんコンサート』の他、『ろうきん公募写真展』、『ろうきん杯学童軟式野球大会兵庫県決勝大会』の福祉事業を展開しています。

チケット購入方法

下記の方法からお選びください。

❶ 各会場プレイガイド、チケットオフィスで購入する

❷「ローソンチケット」「チケットぴあ」で購入する

※手数料はご購入者様負担となります。手数料等につきましては各プレイガイドにお問い合わせください。

[ピアノ] 小曽根 真 Makoto Ozone

1983年バークリー音大を首席で卒業。同年米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、全世界デビュー。2003年グラミー賞ノミネート。パキート・デリヴェラ、ゲイリー・バートン、ブランフォード・マルサリスなど世界的なプレイヤーとの共演や、ビッグ・バンドの活動など、ジャズの最前線で活躍。また、NYフィル、サンフランシスコ響、NDRエルプフィルハーモニー管弦楽団など国内外のオーケストラとも共演を重ねる。2016年にはチック・コリアとNHK交響楽団定期演奏会に出演、また日本各地でデュオ公演を展開。2021年には還暦を迎え、「OZONE60」と題したプロジェクトを全国47都道府県で催行し成功を収めた。また、「From OZONE till Dawn」と題した若手音楽家の育成プロジェクトにも取り組んでいる。2023年は、世界的ベース奏者、アヴィシャイ・コーエンとのワールドツアーを始動。以降、海外を中心に活動の場を広げていく。平成30年度紫綬褒章受章。

photo Kazuyoshi Shimomura (AGENCE HIRATA)

[指 揮] 太田 弦 Gen Ohta

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京藝術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。2015年第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で2位ならびに聴衆賞を受賞。指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。これまでに読売日本交響楽団、札幌交響楽団など全国のオーケストラを指揮、若手指揮者筆頭。これまでに大阪交響楽団正指揮者を歴任。2023年4月から仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者に就任、2024年4月より九州交響楽団首席指揮者に就任予定。第30回(2022年度)渡邉暁雄音楽基金音楽賞受賞。

© ai ueda

[トランペット] 松井 秀太郎 Shutaro Matsui

国立音楽大学ジャズ専修首席卒業。矢田部賞受賞。これまで、トランペットを奥村晶、エリック・ミヤシロに、ジャズ・アンサンブルを小曽根真、ほか各氏に師事。「From OZONE till Dawn」に参加し、ブルーノート東京、PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル)、よこすか芸術劇場にて小曽根真氏と共演。また、22年11月にはテレビ朝日「題名のない音楽会」に"いま注目のアーティスト"として出演。23年7月、avex classics よりデビューアルバム「STEPS OF THE BLUE」をリリース。24年1月からは自身がリーダを務める全国ツアー「松井秀太郎 Concert Hall Live Tour」を行う。

© Tadayuki Minamoto

[弦楽合奏] 神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市により「神戸室内合奏団」として設立。実力派の弦楽器奏者たちによって組織され、弦楽合奏を主体としながらも、管楽器群を加えた室内管弦楽団としての活動も活発に行う。これまでにゲルハルト・ボッセや岡山潔など音楽界の巨匠を音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねてきた2018年より管楽器奏者が加入したことを機に、「神戸市室内管弦楽団」と改名。2021年には世界的なチェリストであり指揮者の鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。定期演奏会の他にも、地域へのクラシック音楽普及や、音楽を通して地域の抱える課題に取り組むなど、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。神戸文化ホールの専属団体。

© SHIMOKOSHI HARUKI